

高性能超音波診断検査＋腫瘍マーカーによる人間ドックのススメ

皆様、日々の生活の中、ご自身の健康にご関心があると思います。見た目も大事ですが、見た目は「体の内から」が現れるといえます。住民検診や会社検診で肺がん、胃がん、大腸がん検査、また、女性検診として乳がん（マンモグラフィー）、子宮頸がん検査を受けられていると思います。では、体の内部臓器として肝臓、膵臓、胆のう、腎臓、脾臓、さらには甲状腺の検査は受けられていますでしょうか？人間の体は多くの細胞、臓器から成り立っていますが、やはり年齢とともに変化が起きます。がんもその変化の一つです。とくに膵臓がんは早期発見が難しいと言われています。当院では精密検査で用いられる高性能超音波診断装置（エコー検査装置）を使用し、がんを中心とした異常の発見を目的としたドックを行っています。女性では乳がん精密検査で行われる乳腺エコー検査を行っています。（卵巣、子宮、膀胱、前立腺などを可能な範囲で検査できることもあります）

さらに当院では超音波診断検査と併せて多種の腫瘍マーカーを同時測定いたします。腫瘍マーカーは腫瘍が存在する場合に血液中に正常域を越えて検知される可能性が高い血液成分です。部位により差異がありますし、炎症や障害があっても正常域を越えて検知されることもあります。異常を示す組み合わせのパターンは個人によっても異なりますので、多くの成分を測定し、エコー検査結果や、血液成分、生化学検査（肝機能、膵機能、腎機能）などと併せて総合的に判断し精度を上げます。＊肺癌マーカーを含み、最大男性で 16 種類、女性で 19 種類を測定可能です。

そして、もっと早期に、精度を上げてがん発症リスクを知りたいという方にはメタボロームというがんが存在するときに生じるタンパク質のバランス異常を唾液で検査をする「サリバチェッカー（AI 唾液がんリスク検査）」等を組み合わせる事も可能です。

A) スーペリア超音波ドック

B) スーペリア超音波ドック+AI 唾液がんリスク検査等

このような検査は出来るだけ多くの方に受けて頂きたい、特に身近な方々と一緒に受ける事に大きなメリットがあると考えます。当院は2名でのペア受診をお勧めしています。少しでも多くの方に受けて頂けるように特別料金での提供を行うようにいたしました。

C) 【ペア受診】スーペリア超音波ドック

D) 【ペア受診】スーペリア超音波ドック+AI唾液がんリスク検査等

* 各プランの検査料金は「[超音波ドック検査費用（表）](#)」をご確認ください。

<<特殊がんリスク検査>>

AI 唾液がんリスク検査（サリバチェッカー）

* その他、多くのがんリスク検査があり、組み合わせ可能です。

<<基本検査項目>>

赤血球、白血球、血色素、ヘマトクリット、血小板数、MCV、MCH、MCHC、血液像、
総蛋白、アルブミン、A/G 比、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、総コレステロール、HDL コレステロール（善玉コレステロール）、LDL コレステロール（悪玉コレステロール）、中性脂肪、総ビリルビン、AST、
ALT、 γ -GT、ALP、血糖、HbA1c、マグネシウム、アミラーゼ、尿素窒素、LDH、CRP、
甲状腺ホルモン（TSH・T3・T4・FT3・FT4）

<<腫瘍マーカー>>

* 肺がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、すい臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん対象

男性 16 種

（基本の 12 種）CEA、CA19-9、DUPAN-2、SPan-1、NCC-ST-439、
シリアル LeX-i 抗原、エラスターゼ 1、 α フェトプロテイン、PIVKA-II、
抗 p53 抗体、可溶性 IL-2 受容体、高感度 PSA(前立腺)

女性 19 種

（基本の 15 種）CEA、CA19-9、DUPAN-2、SPan-1、NCC-ST-439、
シリアル LeX-i 抗原、エラスターゼ 1、 α フェトプロテイン、PIVKA-II、
CA125、CA15-3、CA72-4、CA54/61、抗 p53 抗体、可溶性 IL-2 受容体

希望により肺腫瘍マーカー（SCC、CYFRA、NSE、ProGRP）追加